

令和元年度 学校評価表【自己評価】

三次市立甲奴小学校

<p>経営理念(ミッション・ビジョン) ・よりよく積極的に生きるための基盤として「郷土を誇りに思う心」を育て、地域や社会に貢献しようとする意欲や態度をもった人材を育てる。 ・変化の激しい社会の中で、グローバルな視点を持ち、国籍や互いの立場の違いを超えて、協調し協働して生きていくことができる力をつける。 ○育てたい資質・能力:「活用力」「対話力」「乗り越える力」「思いやり」</p>	<p><学校教育目標> すすんで きたえ みがき のびる ~社会の変化に対応できる心豊かでたくましい子どもの育成~ <めざす学校像> ○すすんで.....子供の主体性を伸ばす学校 ○きたえ・みがき.....個々の持ち味を發揮させる学校 ○のびる.....得意なことを引出し、自信を持たせる学校</p>	<p><甲奴中学校区のめざす子供像> 「ふるさと甲奴を誇りに思い、主体的に学ぶ子供」 <甲奴小のめざす子供像> ☆自分が好き...夢(目標とする姿)を持ち自ら進んで最後までねばり強くやりぬく子供 ☆友だちが好き...友だちのよさを見つけ、自ら進んで一緒に働き、遊び、学ぶ子供 ☆甲奴が好き...身の回りに目を向け、甲奴のよさを見つけ自ら進んで表現できる子供</p>
--	--	---

評価計画				自己評価						学校関係者評価					
中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	指標 (効果を見とる目安)【担当】	目標値	7月			12月			結果の分析	改善策	評価	コメント	
					達成値	達成度	評価	達成値	達成度	評価					
確かな学力の育成	活 用 力 対 話 力 乗 り 越 え る 力 思 い や り を 育 て る	○基礎的・基本的知識・技能の習得と定着	・初任研の示範授業を生かし、相互に授業を見合うことによる授業改善 ・外国語活動の単元づくりの手法を他教科に活かす研修による授業改善	国語 80%							【7月】 【12月】	【7月】 【12月】			
			・英語テスト(国語・社会・算数・理科)で得点が期待平均点を超える児童の割合	社会 75%											
			・英語活動・外国語活動の単元末の課題(ファイナルタスク)において、場面や目的、状況によって表現を使い分けようとしている児童の割合	算数 70%											
			・理科 70%	理科 70%											
豊かな心の育成	規 範 意 識 を 高 め 、 思 い や り の 心 を 育 成 す る	○対話のある授業づくりによる思考力・判断力・表現力の育成	・英語活動・外国語活動において、目的・場面・状況を明らかにした「対話」の場面を設定する授業づくり及び授業実践	75%											
			・児童アンケートの「思考・判断・表現」に関する項目の肯定的評価の割合	75%											
			○学びに向かう力、人間性の涵養	・外国語活動・各教科において、児童の学習状況を適切に評価し授業改善、教育課程改善につなげる	75%										
			・高学年外国語活動における単元末の振り返り(単元末の学習の振り返りにおいて、粘り強さや積極性、学び方を工夫しようとする態度)の肯定的評価の割合	75%											
健やかな体の育成	規 範 意 識 を 高 め 、 思 い や り の 心 を 育 成 す る	○規律ある学校生活 あいさつ 無言掃除 無言集合	・一斉下校、朝会時等における全体指導 ・挨拶は、「いつでも・どこでも・だれにでも」を徹底する ・月ごとにテーマを決めて児童会掲示板を利用し、友だち同志相互評価する	85%											
			・「あいさつ・無言掃除・無言集合」に関する生活アンケートで肯定的に自己評価する児童の割合、及び教職員の見取り調査【和田】	85%											
			○思いやりの心の育成	・ふわふわ言葉の常態化をめざす生活指導 ・道徳の時間の充実 ・縦割り班遊びを通して異学年との関わりを深める	85%										
			・「思いやりの心」に関するアンケートで肯定的に評価する児童の割合【石川】	85%											
健やかな体の育成	規 範 意 識 を 高 め 、 思 い や り の 心 を 育 成 す る	○体力の向上	・外遊びの推奨 ・毎週金曜日にランタイム(業間運動)を設定し、最終金曜日に縦割り班遊びを実施 ・水泳記録会、マラソン大会、縄跳び検定の自己目標の設定	75%											
			・新体力テストの分析に基づく取組の結果、平均値を上回る項目の割合【梅田】	85%											
			○健康的で規則正しい生活の実践	・朝食、生活リズムについて全体指導をする ・アンケートによる基本的な生活習慣の実態把握	85%										
			・朝食・生活習慣に関するアンケートで、肯定的に評価する児童の割合【曲田・出口】	85%											
健やかな体の育成	規 範 意 識 を 高 め 、 思 い や り の 心 を 育 成 す る	○健康的で規則正しい生活の実践	・保護者アンケートでの、肯定的評価【宮本】	75%											

(自己評価) 達成度=達成値÷目標値 A:100≤(目標達成) B:80≤(ほぼ達成)<100 C:60≤(もう少し)<80 D:(できていない)<60

【関係者評価】 4:自己評価は適正である 3:ほぼ適正である 2:やや改善の必要がある 1:改善の必要がある 0:わからない